

富士宮市におけるレジ袋削減に向けた取組に関する協定

マックスバリュ東海株式会社と、ふじのみや地球温暖化対策地域協議会及び富士宮市は、地球温暖化防止と循環型社会構築に向けた環境配慮行動を推進し、“富士山の自然と歴史に抱かれた環境に調和したまち”を未来の世代に引き継ぐため、レジ袋削減に関する本協定を締結し、協働して取組めます。

- 1 マックスバリュ東海株式会社は、マックスバリュ富士宮宮原店、富士宮若宮店において、お客様に対してマイバッグなどの持参を呼びかけるとともに、マイバッグなどの持参率等80%を目指して、平成21年4月1日からレジ袋の無料配布を中止します。また、レジ袋削減の活動状況やマイバッグ等の持参率を、定期的にふじのみや地球温暖化対策地域協議会に報告するとともに、その内容を公表します。
- 2 マックスバリュ東海株式会社は、レジ袋収益金を環境保全活動や地球温暖化防止のための環境教育活動等に還元し、その内容を公表します。
- 3 ふじのみや地球温暖化対策地域協議会は、マイバッグ等の持参によるレジ袋の削減を市民に呼びかけ、マックスバリュ富士宮宮原店、富士宮若宮店のレジ袋削減・レジ袋無料配布中止の取組を積極的に支援します。また、その運動を拡大します。
- 4 富士宮市は、マックスバリュ富士宮宮原店、富士宮若宮店のレジ袋削減・レジ袋無料配布中止の取組のPRなどの支援を行います。
- 5 本協定の有効期間は、協定締結日から富士宮市環境基本計画の温室効果ガス削減及びごみ減量の目標年度である平成23年3月31日までとします。ただし、有効期間満了の1ヵ月前までに申し出がない場合は、さらに1年間延長するものとし、その後も同様とします。
- 6 この協定に定める事項を変更しようとするとき、この協定に定めのない事項で必要が生じたとき、または、この協定に関し疑義が生じたときは、協定締結当事者で協議の上、定めるものとします。

平成21年 3月17日

マックスバリュ東海株式会社

代表取締役社長

内山一美

ふじのみや地球温暖化対策地域協議会

会長

望月利浩

富士宮市

市長

小室直義